

質問 介護保険制度について、①平成12年度に第1期の事業計画が始まり現在は第6期となる。これまでの傾向と現状は。②要介護・要支援認定までに要する期間は。また、期間短縮への取り組みは。③要介護状態等の軽減または悪化の防止に資する保険給付として、条例で定めることのできる市町村特別給付がある。市としての考えは。

答弁 ①高齢者の増加や介護の長期化に伴い、介護給付費も増加を続けており、制度の持続可能性確保が強く求められている。②27年度は平均45.4日。今年度、認定審査会に1合議体を追加することを現在調整中で、

認定期間のある程度の短縮につながるかと考える。③市町村特別給付で対応すると財源を1号被保険者の介護保険料で賄うこととなり、介護保険料に影響を与えることなどから、具体的な対応に目標管理を伴う業績評価を加えた。②仕事に取り組みむ姿勢や意欲については、能力評価の中でとらえていく。③1次評価者、2次評価者と、複数の目で評価するとともに、評価者訓練を継続的に実施し、その中で演習問題なども行っていく。

質問 深刻化する市民の暮らしや営業を守る施策について、①安倍政権が進める経済政策は、今後更に市民の暮らしに悪影響が及ぶと考える。消費税増税とアベノミクスについての所見は。

答弁 ①国の発表によると、景気は緩やかな回復基調にあるとしているが、アベノミクス効果の波及にはいまだ時間を要して

いる。消費税率10%への引き上げ延期は、内需を腰折れさせないため判断したと承知をしている。今後、政府は、アベノミクス新三本の矢にしっかりと取り組み、その効果が実感できるよう明した。所見は。

質問 高齢化が進み、生活の足としての移動手段の確保が今後の課題となる中、地域のニーズに合った交通サービスの提供が重要である。①自治体が担う地域公共交通の整備について、市長の考えは。②Aバスは大

答弁 ①アクセス強化を図るため地域公共交通ネットワークを整備し、多くの市民が目的地に安全でスムーズに移動できる快適な都市空間の提供が自治体の役割と考える。②市民からの意

理を広域化による共同処理へ移行することが最善の道と判断し、西多摩衛生組合への加入協議を構成市町長に要請し、共同処理に向けた協議を重ねていくと表明した。所見は。

質問 総合スポーツセンターの雨漏りに早急に対応せよ

答弁 国の方針や東京都の考え方、今日の循環型社会の推進という視点から、広域化による共同処理への移行、具体的には安定性の高い運営状況等を鑑み西多摩衛生組合への加入協議を要請した。

質問 総合スポーツセンターの雨漏りに、早急に対応すべき。

答弁 老朽化部分の改修と併せ、緊急性や財政の面を考慮する中で研究する。

質問 在日米軍基地問題について、①沖繩の米軍兵士軍属による事件に対し、横田基地を抱える市長の所見は。②日本の大きな負担である思いやり予算は、今後5年間で減額どころか130億円増の年間平均1千893億円に決着と、思いやりではなく義務化である。所見は。

答弁 ①真に実効性のある再発防止策の徹底と迅速な対応を強く望む。②特別協定による負担は一定期間であり、期限に向けた国の動向を注視していきたい。

質問 横田基地問題について、①CV-22オスプレイの訓練は具体的に計画されているのか。②騒音測定回数が増加しており、住宅防

答弁 ①個々の職員の立場や役割を踏まえ、具体的に目標設定し、個別目標の達

音工事の対象範囲の拡充を。①国のこれまでの説明では、具体的な訓練内容は米政府から説明を受けていないが、既存のすべての日米合意が遵守されることである。②拡充について、今後も引き続き国に要請を重ねていきたい。

質問 新たな人事評価制度

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。

質問 在日米軍基地問題を問う

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。

質問 在日米軍基地問題を問う

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。

質問 在日米軍基地問題を問う

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。

質問 在日米軍基地問題を問う

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。



たくさん花を咲かせたいな

質問 高齢化が進み、生活の足としての移動手段の確保が今後の課題となる中、地域のニーズに合った交通サービスの提供が重要である。①自治体が担う地域公共交通の整備について、市長の考えは。②Aバスは大

答弁 ①アクセス強化を図るため地域公共交通ネットワークを整備し、多くの市民が目的地に安全でスムーズに移動できる快適な都市空間の提供が自治体の役割と考える。②市民からの意

理を広域化による共同処理へ移行することが最善の道と判断し、西多摩衛生組合への加入協議を構成市町長に要請し、共同処理に向けた協議を重ねていくと表明した。所見は。

質問 総合スポーツセンターの雨漏りに早急に対応せよ

答弁 国の方針や東京都の考え方、今日の循環型社会の推進という視点から、広域化による共同処理への移行、具体的には安定性の高い運営状況等を鑑み西多摩衛生組合への加入協議を要請した。

質問 総合スポーツセンターの雨漏りに、早急に対応すべき。

答弁 老朽化部分の改修と併せ、緊急性や財政の面を考慮する中で研究する。

質問 総合スポーツセンターの雨漏りに、早急に対応すべき。

答弁 老朽化部分の改修と併せ、緊急性や財政の面を考慮する中で研究する。

質問 在日米軍基地問題を問う

答弁 ①市職員個々の評価は難しいのでは。②本人への評価結果の説明に対する苦情処理機関の設置を。③多言語の案内板の設置を検討していく。④鉄道事業者申し入れをするとともに、福生市とも連携しながら取り組んでいく。

討論 平成28年度一般会計補正予算を可決とする委員長報告

一般会計補正予算(第1号)について、本会議の採決に先立ち、討論が行われました。

賛成 社会保障・税番号制度に係る財源は国で措置されるよう市長会等を通じ要望し、道徳教育の推進にもしっかりと取り組んでいきたい。今後も、市政の着実な前進が図られることを期待し、本補正予算に賛成する。

賛成 社会保障・税番号制度に係る財源は国で措置されるよう市長会等を通じ要望し、道徳教育の推進にもしっかりと取り組んでいきたい。今後も、市政の着実な前進が図られることを期待し、本補正予算に賛成する。

討論 「住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて『受動喫煙防止条例』の早期制定を求める陳情書」を不採択とする委員長報告

陳情を不採択とする委員長報告に対して、本会議の採決に先立ち、討論が行われました。

賛成 社会保障・税番号制度に係る財源は国で措置されるよう市長会等を通じ要望し、道徳教育の推進にもしっかりと取り組んでいきたい。今後も、市政の着実な前進が図られることを期待し、本補正予算に賛成する。

賛成 社会保障・税番号制度に係る財源は国で措置されるよう市長会等を通じ要望し、道徳教育の推進にもしっかりと取り組んでいきたい。今後も、市政の着実な前進が図られることを期待し、本補正予算に賛成する。

賛成 社会保障・税番号制度に係る財源は国で措置されるよう市長会等を通じ要望し、道徳教育の推進にもしっかりと取り組んでいきたい。今後も、市政の着実な前進が図られることを期待し、本補正予算に賛成する。